

## 新型コロナウイルス感染症に関する参加時の注意事項

- ① 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事(JTAが提供する健康管理システム HeaLo で大会前後2週間の健康観察を行っていただきます→別紙「健康情報管理システムの利用方法について」を参照のこと)
  - ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② ・マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること(コート入退場もすること)
- ④ 他の参加者、大会スタッフ等との距離(出来るだけ2mを目安に(最低1m)を確保すること)
- ⑤ 会場及びその周辺で大きな声で会話、応援等をしないこと
- ⑥ 感染防止のために大会主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ⑦ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する事
- ⑧ 会場の混雑を避けるため、選手の帯同者は極力少なくすること
- ⑨ 厚生労働省の「COCOA システム」の利用を推奨します。

## 試合の進行及び報告の注意事項

- ① 選手ミーティングは原則として行わない。HPに掲載してあるので事前に読んでおく事。
- ② 試合はボードに張り出すスコアシート(=OP)に従って進行する。
- ③ オーダーボードに対戦表を掲示するので、自分の名前が張り出されたら、ボードスタッフに言って「○印」を書いてもらう
- ④ 試合球はボードでもらう。(後で印をつけた人、組がコートに持って行くこと。)
- ⑤ 試合前のトスは、2m位離れた位置でラケットで行って下さい。
- ⑥ スコアはドロ番号の小さい人、組が上の段を使用すること。
- ⑦ エンドチェンジは相手と逆のサイドを回り、すれ違わないようにすること。
- ⑧ ダブルスの時は、パートナーとのタッチ、大きな声を出さない。サイン等は手短かに済ませること。
- ⑨ 試合終了時は相手との握手はやめて、ラケット、肘等で挨拶する事。
- ⑩ 試合終了後、敗者は使用ボールをもらう。勝者は結果を対戦表に書き込んでもらい受付に報告すること。
- ⑪ トイレ、更衣室(着替えのみ)は使用可。中にとどまらないようにする。